

ガラガラ

Tricleocarpa jejuensis J.Wiriyadamarikul, Geraldino, Huisman, Lewmanomont & Boo

兵庫県ランク… LE
環境省ランク… —

■ 県内分布

沼島

■ 国内分布

本州太平洋岸南部、四国、九州、本州日本海岸南部、南西諸島

■ 選定理由

人為性		特殊性		学術性	
生育環境破壊		特殊生育環境		特殊な分布	
観賞用等採取		特異な生態		分布の限界	○
				希少	

■ 特記事項

暖海性の種で、この海域では希産。以前は *T. cylindrica* と同定されていたが、Wiriyadamrikul et al. (2013)により別種であるとして新種記載された。

■ 保護上の留意点

—

■ 種の概要

配偶体は高さ7cmまでになり、強く石灰化している。体は叉状に分岐し、分岐の間隔は3-25mmで、枝は円柱状で表面は平滑であり、直径0.5-1.5mmである。体の髄部は太さ3-15μmの縦走する細胞系からなり、皮層は3-4層の厚さで、叉状に分岐する細胞系からなる。皮層の最内層は直径18-36μmの幅よりも長さが長い細胞で、外層の細胞は直径9-21μmで、表面観で五角形から六角形となる。皮層細胞の間の2次的な融合なし。ふつう雌雄異株でときに同株体もある。